

西がすや 議会だより

3月議会号

平成29年 第1回定例会 2

平成28年度補正予算 4

一般質問10人 6

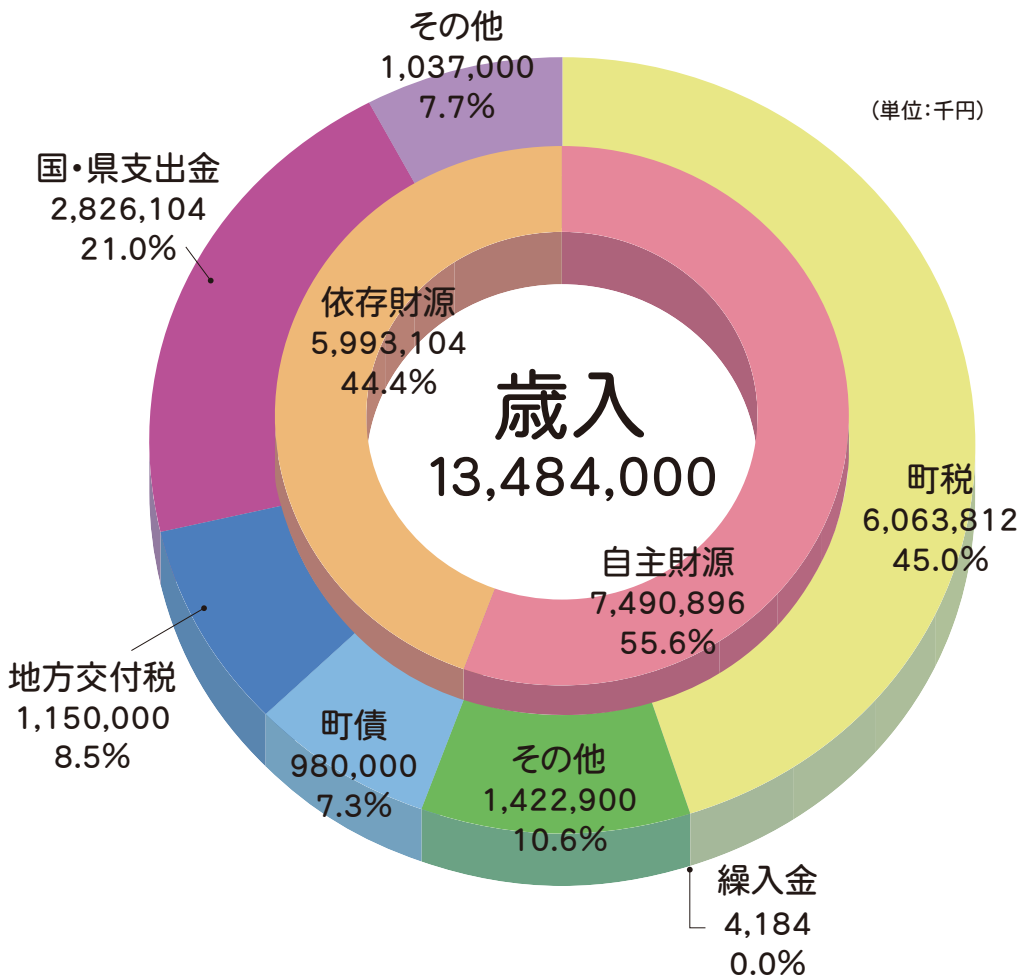
町民ひろば 16



NO.144 平成29年5月8日発行

は、枠配分方式!

8400万円 (前年度比 3.3%減)



平成29年第1回定例会を3月1日～27日の期間で開きました。平成29年度当初予算、平成28年度補正予算を含め、計議案23件、諮問2件、請願1件を審議しました。

結果は、『議案22件を可決』『議案1件を継続審査』『諮問2件を適任』『請願1件を採択』し、一般質問は、10人が行いました。

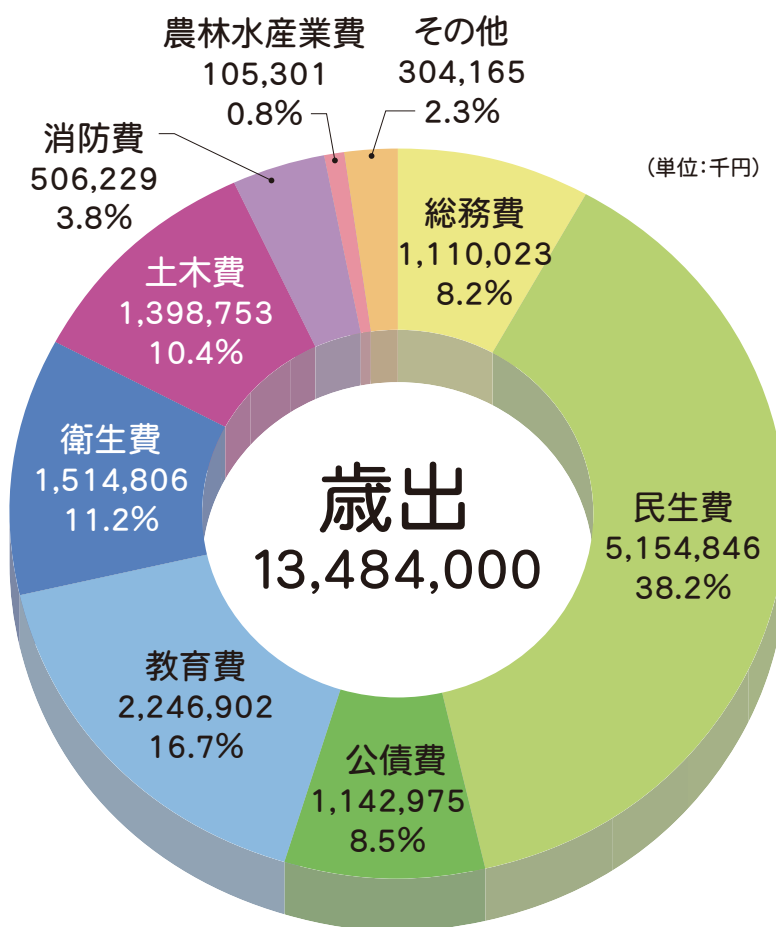
特別会計

| | | | |
|-----------|-----------|-------|---|
| ○ 国民健康保険 | 45億1348万円 | 0.2% | ↑ |
| ○ 後期高齢者医療 | 4億7925万円 | 7.1% | ↑ |
| ○ 介護保険 | 21億7919万円 | 2.1% | ↓ |
| ○ 住宅新築資金 | 116万円 | 42.3% | ↓ |

平成29年度予算編成

平成29年度一般会計予算 134億

平成29年度の予算は、枠配分方式が採用され、平成27年度の決算の状況に人口増を加味するとともに基金を取り崩さず編成されています。



平成29年度 その他の当初予算

企業会計

| 事業 | 金額 | 前年比 |
|---------|-----------|--------|
| ○ 上水道事業 | 13億 852万円 | 0.4% ↑ |
| ○ 下水道事業 | 24億1101万円 | 2.2% ↑ |

平成28年度 補正予算

歳入・歳出の追加 **1億658万円**を可決
一般会計総額 **144億436万円**

主な事業と予算

粕屋西小トイレ改修工事費
4846万円



粕屋中央小トイレ改修工事費
5103万円



粕屋東中大規模改造工事費
1258万円



幼稚園空調機器設置工事費増額分
2298万円



公共施設整備基金積立金
2億円

将来の公共施設建設や財産維持のための資金として積み立てる基金

財政調整基金積立金
1億8520万円

将来の予期しない財源不足に対応するため、町財政の余裕のある年度に積み立てる基金

3月定例会における、主な議案に対する 各議員の賛否結果一覧

| 議案名 | | 柏屋町職員 の勤務時間 の一部改正 について | 柏屋町職員 の育児休業等 の一部改正 について | 柏屋町ジュニア スポーツ振興基金 条例の制定 について | 柏屋町地区計画 の区域内の江 辻山地区整 備計画に対 する制限の 一部改正に ついて | 柏屋町手数料 徴収条例の 一部改正 について | 北筑昇華苑 使用料金の 補助の一部 改正について | 平成28年度 柏屋町一般 会計補正予 算 | 平成28年度 柏屋町後期 高齢者医療 特別会計補 正予算 | 平成29年度 柏屋町一般 会計予算 | 平成29年度 柏屋町国民 健康保険特 別会計予算 | 平成29年度 柏屋町後期 高齢者医療 特別会計予 算 | 平成29年度 柏屋町介護 保険特別会 計予算 | 人権擁護委員 2名の推薦に ついて |
|------------------------|-----------|---------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|--|---------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|--|-------------------------|-----------------------------------|--|---------------------------------|-------------------------|
| ○⇒賛成 ●⇒反対 一⇒退席 欠⇒欠席 | | | | | | | | | | | | | | |
| 議案番号 | | 3号 | 5号 | 6号 | 7号 | 8号 | 9号 | 12号 | 14号 | 16号 | 17号 | 18号 | 19号 | 諮問1-2号 |
| 所 属 委 員 会 | 採決結果 | 可決 | 可決 | 継続 審査 | 可決 | 可決 | 可決 | 可決 | 可決 | 可決 | 可決 | 可決 | 可決 | 適任 |
| | 議場(賛成/反対) | 15/0 | 15/0 | | 15/0 | 15/0 | 13/2 | 15/0 | 13/2 | 12/3 | 12/3 | 13/2 | 15/0 | 15/0 |
| | 付託委員会 | 総務 | 総務 | 総務 | 建設 | 建設 | 厚生 | 予算 | 予算 | 予算 | 予算 | 予算 | 予算 | 総務 |
| 総 務 | 山脇 秀隆 | 正 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 小池 弘基 | 副 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 伊藤 正 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 本田 芳枝 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ |
| | 川口 晃 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ |
| 建 設 | 長 義晴 | 正 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 八尋 源治 | 副 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 太田 健策 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ |
| | 安河内勇臣 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 中野 敏郎 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 厚 生 | 久我 純治 | 正 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 福永 善之 | 副 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 田川 正治 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 木村 優子 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 安藤 和寿 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議 長 | 進藤 啓一 | 議長は、採決に加わりません。 | | | | | | | | | | | | |

住民より提出された請願書

| 件 名 | 提出者 | 紹介議員 | 結 果 |
|--|------------------|---------------------------------|-----|
| 「少人数学級の推進」、「義務教育費国庫負担制度拡充」を国の関係機関に求める意見書提出に関する請願 | 江藤 文彦 (柏屋町在住) | 本田 芳枝 田川 正治 川口 晃 中野 敏郎 | 採 択 |

老朽化した公共施設の建て替え計画は

因・町長／人命にかかわる施設を優先に

との答弁だったが。

に、ただちに認可保育所を誘致すべきだが。

田川 町立保育所、幼稚園、小学校、中学校、学童保育、町営住宅など、老朽化した施設の建て替えと、乳幼児の増加、人口増で不足する施設、高齢化を見通した公共施設の建設など、町の具体的な計画は。

町長 計画は既に決まっています。が財源問題もあり、長寿命化の関係で優先順位を検討したい。

町長 こども館の建設を優先したから、中央と仲原の保育所を建て替えることができていない。

町長 年末に共産党として町民アンケートを実施したら30代の人が30%回答され、特に子育て、保育所、幼稚園、小中学校、学童保育への要望が多くありました。

町長 町として229人の待機児童解消のため

町長 粕屋町の考えは、まずは人命にかかわる施設については優先的に建て替えを考えています。

町長 粕屋町の考えは、まずは人命にかかわる施設については優先的に建て替えを考えています。

町長 粕屋町の考えは、まずは人命にかかわる施設については優先的に建て替えを考えています。

田川 老朽化して耐用年数がくる町営朝日住宅は、建て替えた場合には69・9%がそこに住みたいと回答されています。

12月議会で検討する



田川 正治 議員

遅延損害金1億1千万円の説明会を

因・町長／特別委員会で議員に説明しているが

田川 町長の判断で給食センターの工事を中止したところにより、遅延損害金1億1千万円の税金をつぎ込むことになるが、町民への説明責任を町長は果たすべきです。

また、これ以上の遅延損害金の増額はないのか。

町長 議員は住民代表であり詳細に説明している。町民説明会を望まれるのであれば、議会でも企画をしていただければ説明します。

また、これ以上の増額はなく、残り半分も減額できるように、今後は運営しながら交渉していきたい。

その他の質問

- 原町駅裏に改札口とスロープ通路の設置を
- 特別支援学校の誘致を九大農場跡地に
- マイナンバー記載しない人に罰則やめよ
- 特別養護老人ホームを町に誘致を



民営化した新給食センター



太田 健策 議員

給食センター廃棄物対策について

因・町長／私のほうから説明

太田

福岡県への廃棄物の届けは、どうなっていますか。

町長

この給食センターの関係は、東京の豊洲市場と全く同じような経過をたどっているように感じます。

いつ、どこで誰がどのようにしたのかと、しっかり説明せんといかんと思います。

廃棄物については、6月議会で議決されていると思っておりますので、答弁は控えさせていただきます。

太田

これは私が納得するもの

じゃなくして、町民が納得せないかん問題やないかと思えます。

資料がいまいちなままで支払いをすると町民も納得されないのでは、住民訴訟を起こされ、粕屋町にとって不名誉なことが起こされないように厳しく対応してください。



廃棄物が確認出来ない

旧焼却場の解体について

因・町長／財源が許せば対応

太田

私が25年6月議会で質問したときに、25年度より解体に向けての設計をするとのことでしたが。

町長

解体計画につきましては、平成28年度以降に財政状況をしながら除却する施設として解体の計画となります。

町営朝日団地の建て替えについて

太田

朝日区町営住宅建て替えについて、過去に2回ほど一般質問しましたが、公共施設等総合管理計画を作成し、その中で詳しく計画しますとのことでしたが、耐用年数を迎える施設としては、直接建設、民間賃貸住宅改修、借上げ制度、PFIの活用など適切な方法で検討を

行いますということですが、年限が迫っている中で住民は早く計画作成を待っています。



平成31年 年限が来る朝日団地



旧焼却場

定数と実数の差20名の充足を

安河内・総務部長／緩やかな増加を今考えています

四

粕屋町広報12月号に『職員数の状況』があります。

平成28年度の実数は218名、定数は237名となっております。

私が知りたいのは定数を決める論理なんです。どういったことで決めているんですか。

の増加や業務量の増加に対応するため職員増員に方向転換し、現在の219人になっていきます。

職員の方からも人員増の要求が上がっていますので、職員を増加していく方向でやっています。

職員の方からも人員増の要求が上がっていますので、職員を増加していく方向でやっています。

総務部長

粕屋町職員定数条

例により、平成12年6月において現在の定数237人が定められております。

その後、平成18年度から行財政改革等により実数は減少し、平成24年には206名と大きく減少しました。

そのような状況下で、メンタル不調職員



粕屋町役場

無条件に申請書を出し、認定を受ける権利がある

八尋・介護福祉課長／申請書を渡さないのは違法行為



川口 晃 議員

川

こうした事例が多くあることは何らかの指針があるからではないかと思

いますが、『申請者対応マニュアル』そういったものがあるのですか。

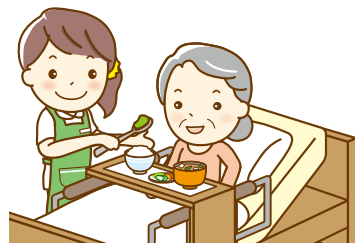
因町長

色々な事例を聞かせていただいて、本当にありがとうございます。

早速調査しながら検討させていただきます。

安川・住民福祉部長

そういう風な窓口で



の対応マニュアルはないということ。です。

川

介護保険の加入者だった

ら、誰でも無条件に申請書を出し、体が悪ければ認定を受ける権利があるはず。です。

介護福祉課長

申請書を渡さなかったり、受け取らないという行為は、行政手続法などで違法行為であると認識をしております。



福永 善之 議員

PTAは、任意団体だが

西村・教育長／入会の意味確認は、考えてない

福永

PTAは、任意の団体という認識であるが、粕屋町では強制加入か。

教育長

PTAは、社会教育関係団体、というのが正式名称です。

この団体は、公の支配に属さず社会教育を行います。

よって、行政側が強制的にこの組織に入ってくれとか、この組織はこうあるべきだ、と言えない。

福永

PTAは、どの学校にも設

置されていると思うが、ある自治体では、PTAの入会が強制的に行われている、という事で裁判になった事例がある。

粕屋町では、任意団体であるPTAへの入会の意思確認をされているか。

教育長

粕屋町では、入会に関するアンケートは取っておりません。

福永

任意団体であるPTAに対して、粕屋町よりある団体を經由して補助金が交付されている。

行政が補助金を交付するのであれば、強制的に入会させられているPTAの入会方法をきちんと意思確認するべきではないのか。

因・町長

PTAは、地域の子供たちを支えていくという事業の中で補助金を出しておりません。

福永

任意団体という性質から、入会の有無を取ることが必要だと思うが。

教育長

入会の有無の確認よりも、PTA活動にご協力ください、というスタンスで考えています。

福永

入会の確認をすると、PTAに入会されないことを危惧されておるようですが、私は逆に何故PTAに入会されないのですか、と問いたい。これによりPTAの在り方を見つめ直せるのではと考える。

町長

私は教育長が申し上げたように、入会の有無は取らなくてよい、と思います。

各家庭の事情も考慮しない役員の選出方法や負担の大きい各事業の見直しなど、PTA会員さんのニーズに努める組織の改善が必要ではないのか。

PTAとは…

各学校で組織された保護者と教職員による社会教育団体のことです。任意加入の団体であり、結成や加入を義務付ける法的根拠は無く、全ての児童生徒のためのボランティア活動というのが本来のあり方です。

メジャーを目指す町民の後押しを

因・町長／お諮りしながら支援します

安藤

ふるさと納税の自治体の選
び方において、①故郷・出身地 ②使い道 ③税
収の少ない自治体 ④
好きなチーム・トップ
アスリート、芸能人の
ゆかりの地等に寄付が
上げられますが、その
中で④での選び方につ
いて問う。

品を得る以上の満足度
が得られる可能性と町
の歳入増となり得ると
思いますが。

少しでも町民の方が誇
れる様な町づくりを目
指したいと思えます。

将来、トップアスリ
ート・芸能人・メジャ
ーデビューを目指す町
民の後押しを、基準・
レベル・期間を設け、
かすやドーム・文化施
設・ピアノ（スタイン
ウェイ）施設を無料で
開放し、将来、粕屋町
から④が生まれふるさと納税者として寄付する
トップアスリート・
芸能人のファンは特産

町長 高校総体・東
京オリンピック
クに出る強化選手・イ
メージアップされる芸
能人が出られれば、町
民も納得した中で可能
性を聞きたいと思っ
ております。

安藤

映画・アニメ
の舞台として
粕屋町へロケを誘致す
るなど、お考えを問う。

町長

そういった、
伝手を持たな
いもので、詳しい方が
粕屋町の方に提案して
頂ければ、ぜひ協力し、



スタジアム



メジャーリーグ

保育施設のエアコンは喫緊の課題

因・町長／頑張ってお取り組みでまいりたい



安藤 和寿 議員

安藤

2016年
夏、気温は38
度を超える猛暑となり
近年、地球温暖化の影
響などにより、非常に
暑い日が増え、こうし
た状況の中、保育所や
幼稚園の先生・保護者
から健康を心配する切
実な声を聴き、エアコ
ンの設置は喫緊の課題
であり、予算について
最大限確保すべきでは。

町長

文科省28年度
の補助金をご
ざいますから、29年度
早々から取り掛かっ
て今年の夏にはしっ
かりと涼しい中で保育



粕屋町立西幼稚園



西幼稚園の室内

が出来る様にして頂き
たいとの思いから、頑
張って取り組んでまい
りたい。



長 義晴 議員

消防団の団員確保について

因・町長／町から何か対策をと言う事は難しい

長

私の行政区は永年消防団員確保に苦慮して消防団員、消防団OB、区の役員、昨年から議員も加入推進に廻っていますが、町は14分団ある中で定員15名は3分団のみで後の11分団は、欠員があり総勢では36名の欠員となっております。

町長 出初式や入退団式を見てみると150名を越す団員が参加している現状

を見ると、やはり何処も団員不足をしているなあという気もしています。先輩から勧誘されるとおのずと後輩が入って来ると言うシステムの組織を育成しながら次の団員に引継いで行くことも重要と思っています。地域防災の観点から粕屋町の方から何か対策をやると言う事はなかなか難しい。

その他の質問

- 従来の予算編成と枠配分予算編成の相違点は
- 保育所3園建替え次期の方針が未だにまとまらないのは何故か

伊賀駅踏切く公民館までの道路拡張は

因・町長／危険地域で優先順位は高くその方向で進めます。

長

県道545号線の通学路の整備の関係で、8年前から質問していましたが、町の回答は地元地権者などの内諾、同意があれば県に申し立てて計画が進められると言う事ですが、何とか町の方で取組みをお願いしたい。

町長

この場所は非常に道路が狭く通り難いので、用地買収なども考えながら進めて行かなければならないと思います。危険地域と言う事は存じています。優先順位は高いと思うのでその方向で進めてまいりたい。

長

町長にお願いしたいのは一度、朝7時40分から55分の間現場を見て頂きたい。

町長

非常に狭いと言う事は私も十分知っています。



拡幅が急がれる県道(伊賀駅踏切付近)

6月1日に開設する

『まちづくり活動支援室』は

安河内・総務部長／当面は少人数の体制で、将来的にはNPOなどの協力を

久我 粕屋町は若い人が多いが、高齢化率は20%に近づいて、確実にお年寄りが増えている。

人間は、どうしても一人じゃ生きていけない。

ボランティアを受け人・する人の事柄を良く分かった対応が必要と考えるが、6月1日にサンレイクかすやへボランティアセンターを移すにあたり、運営の人数は。

当面は、**総務部長** 正職員1名に臨時職員1名を加えた体制で発足します。

将来的には、NPO

の方とかの協力が得られればと思っております。

久我 まちづくり活動支援室に名称を変更する意図は。

杉野協働のまちづくり課長

今までのセンターでなくコミュニケーションホールの貸出し、または出前講座などにも手を広げていきたい。

ボランティアセンターという従来の発想と違うことをアピールするために変更します。

久我 設置条例はどうするのか。



まちづくり活動支援室が開設されるサンレイクかすや

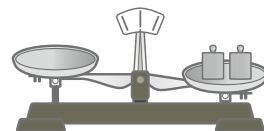
協働のまちづくり課長 設置要綱という形で準備を進めています。

行政の優先順位、継続事業とは

安河内・総務部長／全体の奉仕者として福祉の増進を図ること



久我 純治 議員



久我 古くなった公 共建物などの 優先順位で決まったものは。

因・町長 待機児童 が多いので、一 番先に保育所の 建替えをやっ てる。

久我 民営化では 意、土地交 渉など時間か かるため、最 速で3年か かるので はないと思 います。

町長 最短距離で 対応してい きたい。

久我 長者原下 区の公民館 前の水路は 没する道、 また水路は

継続では。 昨年10月にも水没したが。

因・都市政策部長

計画案が3案ありますが、工事経費が多額で財政的に難しいため、できるだけ少ない経費で効率良くできるよう検討しています。

また、農区長会を通じて、大雨の際、事前に堰板を取り除いてもらうようお願いをしています。

久我 行政が最優先 することは。

総務部長 社会的に まず優先 されるべきものは、町 民の皆さまの生命・身 体・財産などであり、 人権であると考えます。 次に、行政の優先す ることは全体の奉仕者 として福祉の増進を図 ることにあると考えま す。



中野 敏郎 議員

伊賀踏切周辺の交通対策は

因・町長／今後町の方で検討させていただきます

中野

子ども議会で伊賀駅周辺の交通問題を提起していただいたことを受けて質問します。

伊賀踏切周辺の交通状況は？

安松・道路環境整備課長

7時半から30分ほどで確認しましたが、踏切を横断する車が約250台、踏切を渡る子供さんは130名ほどおられました。

子供さんが、車の横を歩いているという状況で、危険な状態であるということは認識し

ております。

中野

駅前への送迎による渋滞、過

密化による踏切周辺の危険性などを認識したら、町当局で何か計画するような段階に来ているのではないか。

町長

やはり、人口が急激に多くなっ

て、対策が後手になっております。優先順位は高いのかなと思っております。



人、車が交錯する朝7時50分

「ふるさと納税」をどう考えますか

因・町長／被害が大きくなったら考えます

中野

「ふるさと納税」は本来職員がやるべき仕事ではない、国は廃止すべきであるという思いから質問します。

粕屋町の状況は。

杉野協働のまちづくり課長

受け入れ寄付金額が約701万円。

返礼品と委託料で約405万円。

差し引き約296万円のプラスです。

逆に町民の皆様がいろんな自治体に寄付をされます、その町民税の控除額が約1205万円で、町全体としては約909万円のマイナスとなります。

その他の質問

中野

私は次回「ふるさと納税」の廃止を求める意見書を出したいと思っております。し、町もこれは行政本来の仕事ではないという意見を意見していただく。

- 部長職の存在意義と新規採用者の研修について
- 学校経営発表会・報告会の在り方について



新聞論調は徐々に弊害を指摘する方向へ

財政計画 今後の見通しは

因・町長／標準財政規模の20%を財政調整基金に

本田 繰越金が9億円を超えてい

るにもかかわらず平成26年度決算からプライマリーバランス(基礎的財政収支)は悪化、基金は増えていない。

粕屋町の収入は上がっていき見通しで、人口も確実に増えていく。

今後2年か3年を見通した財政計画は。

町長 最終的には財政調整基金で調整しなければならぬと考えています。

今泉・経営政策課長

標準財政規模の20%、そこまで積み立てる予定で、金額にするに16億数千万円になります。(※27年度決算です。)

町長 財政基金が多すぎないようにすれば公共施設基金に回していきたい。

町長 財政基金が多すぎないようにすれば公共施設基金に回していきたい。

今後の動向を見極めて、絶対無駄遣いをしていない形で、いざというときにはしっかりと払えるような財政運営をしていきたい。

町長 財政基金が多すぎないようにすれば公共施設基金に回していきたい。

ふれあいバス運行の協議は進んだか

因・都市政策部長／新年度の予算に組み入れ課題検討

本田 昨年12月の私の一般質問に

対して、その方向性は3月議会までに示したいと応えられたがその進捗状況は。

都市政策部長

都市政策部においてまず課題の精査が必要であると考へ、さらなる課題項目の検討を行うために平成29

年度予算に調査検討費

300万円を計上しています。



特別支援教育の現状と拡充の予定は

西村・教育長／こんなに急激な増加は想定外



本田 芳枝 議員

本田 支援を必要とする生徒・児童の増加に教育委員会はそのように対応しようとしているのか。

教育長

来年度を基準に考えると3年間ぐらいは今のままですが、小学校低学年からさらに増加している。今後、ぐつと変わってくるとい見通しは立てていません。

支援員を現在の予算で各小学校に5名ずつ、中学校に1、2名

配置しています。

教育は人なりとの言葉があるように今後人の配置、また、障がいがあるなしにかかわらず社会参画を同時にという共生の社会、インクルーシブ教育を進めていく予定です。



山脇 秀隆 議員

議会に対する考え方は

因・町長／議員の思いと違ってくる

山脇 議会では、特別支援学校の誘致を求める決議をしたが、

町長 該当する町有地が無く、手を挙げられないのが現状です。

議会の議決ですが無責任な申し入れは、できません。

山脇 議員提案による枠予算は可能か。

町長 担当所管としっかり話し合って提案して欲しい。

山脇 各課とすり合わせして予算化していいということですか。

町長 優先順位があるので職員と議論をしてほしい。

山脇 行政の考えが優先すると思うがその有効性についての判断は。

町長 何か落ち度があればフォローして欲しい。

山脇 ジュニアスポーツ振興基金が創設されますがスポーツだけの振興だけでなく芸術文化も対象にできないか。

町長 支援の格差が生じるのであれば可能な限り芸術文化振興に対しても考えたい。

議会に対しての考え

因・町長／いい批判者として

山脇 高齢者の健康寿命を延ばす

施策で高齢者の仕事紹介、高齢者ジョブカフェの窓口設置を提案しますが。

山脇 お互い協調出来る判断ですね。例えば学校給食のたい肥化についてはどうですか。

町長 機会があればクリーンパークで処理したい。

西村・教育長 残さをなくすように指導するのが役目だ。

杉野協働のまちづくり課

まちづくり支援室を設置してそこに併設できたらと思います。

山脇 町民は、お客様ですという

原点上に立つて職員の意識改革が必要だが。

町長 早速、接客の研修会を近々開催して住民に好まれる職員づくりをしたい。

山脇 町長と議会の関係についてどうあるべきか。

町長 全部が反対ではなく、修正したらもっといい議案になるよう指摘したい。

ただきたい。

山脇 進む方向は、一緒です。

議会と行政では、その方法が違います。

やり方ではなくあり方が大事である。

やり方は、考え方に依存します。

町長の思いは、切磋琢磨して町政を発展させていこうとする考えであることを確認しました。



予算特別委員会の様子

おめでとうございます

進藤議長、八尋議員、山脇議員の3名が全国町村議会議長及び福岡県町村議会議長から長年の功勞に対し表彰を受けました。

表彰の内容は、進藤議長は、「町村議会議長として在職7年に達し、功勞のあった者」として、また、八尋議員、山脇議員の両名は「町村議会議員として在職15年に達し、功勞のあった者」となっています。



八尋議員

進藤議長

山脇議員

編集後記

2013年6月議会号(議会だよりNo.129)から始まった編集作業もこの号をもって最後となりました。「わかりやすく読みやすい『議会だより かすや』」を目指し、委員一丸となって編集作業を行ってきました。

また、「読んでもらうこと」を目的に興味を引くよう表紙を大きく変えてみたり、議会の審議の様子を伝えるべく討論などにページを割き、工夫を行ってきたつもりです。

次号から新体制に変わりますが、これまで以上に温かく厳しい目で見守っていただければ幸いです。最後になりますが、4年間お読みいただきありがとうございました。

次回の6月議会は

6月2日(金) 9時30分開会予定

5日(月) 6日(火)一般質問予定



議会だより編集メンバー

| | | | | | | | | |
|-----|-------|------|------|------|-------|------------|------|-------|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 編集委員長 | 議会広報編集特別委員 | 議長 | 発行責任者 |
| 川口晃 | 安河内勇臣 | 太田健策 | 福永善之 | 木村優子 | 小池弘基 | | 進藤啓一 | |

発行: 粕屋町議会

〒811-2392 福岡県糟屋郡粕屋町駕与丁1-1-1
TEL092-938-0161 FAX092-938-3150